

指標名	単位	H28年度 下欄は 基準年	前期計画										後期計画		令和4年度の実施状況等			
			H29年度		H30年度		R元年度 (H31年度)		R2年度		R3年度		R4年度					
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値				
1 住民基本台帳に基づく社会増減	人	△ 74	△ 67	25	△ 59	△ 17	△ 52	△ 9	△ 44	△ 122	△ 37	△ 12	△ 35	19	実績値については前年と比較して増加となり、目標値を達成した。 特定有人国境離島地域社会維持推進交付金等の活用により、隠岐諸島での雇用・交流人口等が拡大しつつあり、一定の効果があつたものと見られる。			
2 離島住民等の航路輸送旅客数	千人	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年						実績値は目標値を下回った。 実績値については、前年度より増加しているが、コロナ禍前(令和元年度)の8割程度にとどまっている。			
3 離島住民等の航空輸送旅客数	千人	219.0	221.2	209.8	221.2	210.4	221.2	205.9	221.2	130.3	221.2	148.1	210.4	173.2				
4 新規雇用者 (公共職業安定所就職件数)	人	6.6	7.5	10.3	7.5	10.6	7.5	12.2	7.5	8.2	7.5	9.8	13	12.7	実績値は目標値を下回ったが、コロナ禍前(令和元年度)の実績値である12.2千人を上回った。 コロナ禍の状況ではあったが、順調に利用者が増加している。			
5 【後期計画新設】 雇用機会拡充事業を活用した事業者の 各年度の実雇用者数	人	190	201	190	202	155	203	158	204	178	205	180	206	177	実績値は前年に比べ減少し、目標値を下回った。 新型コロナウイルス感染症の影響から徐々に回復し始め、売上高は目標値を上回る事業者が多くみられたが、採用が追いつかず人手不足の状態に陥っている。一方、公共職業安定所を介しない就職件数も一定程度あると見られる。			
6 宿泊客延数	千人泊													111	160	147	実績値147人であり、昨年度実績111人に比べ増加したものの、目標値は下回った。 新型コロナウイルス感染症の影響から徐々に回復し始め、売上高は目標値を上回る事業者が多くみられたものの、採用が追いつかず人手不足の状態に陥っている。	
7 推定入島客数	千人																	
8 主要農林水産物の販売額	百万円	109	111	106	114	102	117	97	119	63	122	61	104	87	実績値は前年に比べ増加したが、目標値は下回った。(対前年比+42.6%) 一方で、以下の要因により、下げ止まりに寄与したと考えられる。 ・電子クーポン(OKIぐるぐるクーポン)の実施 1泊と1体験ごとに決裁加盟店で利用できる電子クーポンを交付。 配布期間R4.10.1~R5.2.27 交付実績:2,112人 ・企画乗船券(おき得乗船券)の造成および販売と付随する体験メニューのPR プロモーションなどの効果により、8月末で目標枚数(6,000枚)に達したため、追加販売を行った。 利用期間:R4/4/1~R5/3/31(5/1~5/5.8/11~8/16.12/21~1/6除く) 販売枚数:6,911枚 ・隠岐空港発着の定期便及びチャーター便を利用した旅行商品造成・販売への支援 参加人数:4,113人、延べ宿泊数:7,244人泊			
9 農林水産業新規就業者数	人	123	134	125.3	137	123.7	140	123.3	143	66	146	72	147	96	実績値は前年に比べ増加したが、目標値は下回った。(対前年比+33.3%) 宿泊客延数と同様に、滞在型観光促進事業の施策が一定の下げ止まりに寄与したと考えられる。			
10 【後期計画新設】 漁業者数5人以上の沿岸漁業集落数	集落	9,660	10,514	10,010	10,638	10,035	10,770	9,308	10,888	8,410	11,012	8,510	8,708	9,601	実績値は前年から約11億円増加し、目標を上回った。 (農業) 1,150百万円 (うち米123百万円、繁殖牛688百万円、肥育牛268百万円、園芸71百万円) 米については、高温等気象の影響を受け、収量や一等米比率が低下したことで販売額が減少した。 畜産については、子牛の出荷頭数は増加したが、取引価格が大幅に下落したことから販売額が減少、 また、肥育牛は出荷頭数が減少したことにより肉用牛の販売額が減少した。 (林業) 360百万円 原木生産額は横ばいで推移。製材品は単価上昇はあったが、生産量は減少した。全体で見ると生産額は前年を下回った。 (水産業) 8,091百万円 まき網漁業において、比較的高単価であるサバ類の豊漁により漁獲量が伸び、販売額が増加した。			
11 【後期計画新設】 中山間地域等直接支払交付金の取組面積	ha	22	25	34	51	69	76	93	101	130	126	168	(単年度) 14	(単年度) 8	新規就業希望者の減等により、農業、林業、水産業ともに目標値(14人)を下回った。 単年度実績値: R3年度38人(農業10名、林業11名、水産業17名) →R4年度8人(農業2名、林業2名、水産業4名) (農林水産基本計画(R2~R6)に合わせ、R4年度より自営就業者のみカウント) (農業)経営モデル、研修受入先等の支援制度、住居などの情報をパッケージ化した就農支援プログラムをHPや就農相談等で活用し、2名が自営就農した。 (林業)事業者は、新規就業者の確保に向け積極的に求人活動を実施するとともに労働条件や就労環境改善を図ったが、新規雇用は2名に留まった。 将来的な技術者の確保のため、農林水産局が高校生への林業教育等を行った。 (水産業)漁業経営体等が新規就業者の確保に向け、地元において積極的に求人活動を実施した。 沿岸自営漁業者の確保のため県独自の認定制度により、認定者に対し給付金の支給や漁船等の購入を支援した。			
12 【後期計画新設】 中山間地域等直接支払交付金の取組面積	ha													49	48	49	実績値は、目標値を上回った。 漁業就業希望者に対し、漁業者数の少ない集落への定住を選択肢の1つとして提案することにより、集落数の維持につながった。	
13 【後期計画新設】 中山間地域等直接支払交付金の取組面積	ha														666	661	666	担い手不在集落が多い中、地域集落に対し各町村を通じて取組の推進を図った結果、前年度の取組面積(666ha)を維持するとともに目標値を上回った。

# 令和4年度 地域社会維持に係る施策の実施状況

(航路・航空路運賃低廉化事業、輸送コスト支援事業、雇用機会拡充事業、滞在型観光促進事業)

## 1. 航路・航空路運賃低廉化事業

### 航路・航空路運賃低廉化事業

区分		《低廉化前》	《低廉化後》								
		H28	前期計画					後期計画	R4-R3比		R4対象経費 (千円)
			H29	H30	R1	R2	R3	R4	増減(人)	増減率	
航路	利用者数(人)	418,965	430,094	427,089	419,175	241,926	266,168	336,799	70,631	27%	-
	島民利用者数(人)	219,000(※)	209,783	210,450	205,901	130,347	148,070	173,247	25,177	17%	337,602
	フェリー	-	140,725	136,765	130,224	81,971	90,504	107,878	17,374	19%	159,333
	超高速船	-	69,058	73,685	75,677	48,376	57,566	65,369	7,803	14%	178,269
航空路	利用者数(人)	16,368	19,410	19,591	21,456	14,535	17,173	22,359	5,186	30%	-
	島民利用者数(人)	6,600(※)	10,303	10,628	12,151	8,200	9,781	12,672	2,891	30%	50,688
合計	利用者数(人)	435,333	449,504	446,680	440,631	256,461	283,341	359,158	75,817	27%	-
	島民利用者数(人)	225,600(※)	220,086	221,078	218,052	138,547	157,851	185,919	28,068	18%	388,290

※H28年度 島民利用者数は、推計値(航路: 島内間の島民利用を全体の9割と仮定 航空路: 島民利用が全体の4割と仮定)

【航路】 前年度と同じく新型コロナウイルス感染症の影響を受ける結果となったが、航路運賃の低廉化により、地域社会の維持推進に一定の効果があったと考えられる。

【航空路】 コロナ禍の状況ではあったが、順調に利用者があり、新型コロナウイルス感染症流行前の令和元年度実績を上回った。航空路運賃の低廉化により、地域社会の維持推進につながる効果があったものと認められる。

## 2. 輸送コスト支援事業

### ①農水産品(加工品を除く)

区分	品目	単位	前期計画												後期計画		
			H30			R1			R2			R3			R4		
			数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)
移出	魚介類	箱	291,793	72,188	56,121	267,946	69,551	53,144	209,357	57,250	45,755	188,342	59,477	47,563	200,789	63,513	50,783
	牛	頭	241	1,302	1,042	215	1,274	1,020	246	1,486	1,189	225	1,383	1,105	212	1,385	1,108
	米	t	72	359	287	89	411	329	12	212	170	5	83	66	11	184	147
	計			73,849	57,450		71,236	54,493		58,948	47,114		60,943	48,734		65,082	52,038
移入	魚函	箱	38,176	863	690	33,070	766	613	25,950	599	479	19,960	459	367	8,240	283	227
	畜産用飼料	t	3,072	19,582	15,613	3,746	22,491	17,721	3,652	24,439	19,551	4,050	29,994	23,989	3,166	29,653	23,691
	養殖用飼料	kg	-	-	-	26,805	4,021	3,217	11,984	1,798	1,438	52,335	7,850	6,280	61,019	9,153	7,332
	計			20,445	16,303		27,278	21,551		26,836	21,468		38,303	30,636		39,089	31,250
合計				94,294	73,753		98,514	76,044		85,784	68,582		99,246	79,370		104,171	83,288

### ②農水産品(加工品)及びその他の品目

区分	品目	単位	前期計画												後期計画		
			H30			R1			R2			R3			R4		
			数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)
移出	海藻	箱・台	99	268	214	903	486	389	781	437	348	1,301	469	375	2,417	797	636
	酒	ℓ	76,135	1,788	1,430	72,007	1,533	1,226	56,311	1,271	924	50,591	1,345	970	54,792	1,703	1,238
	製材	m <sup>3</sup>	2,135	9,502	7,601	178	1,131	904	277	1,662	1,330	702	4,358	3,255	522	3,314	2,539
	原木	m <sup>3</sup>	11,722	27,806	22,244	13,606	35,307	25,918	15,218	36,473	29,178	17,796	39,626	31,296	19,179	43,209	33,097
	計			39,364	31,489		38,457	28,437		39,843	31,780		45,798	35,896		49,023	37,510
移入	食塩	t										10	50	40	10	50	40
	木材チップ	台													4	85	68
	計												50	40		135	108
合計				39,364	31,489		38,457	28,437		39,843	31,780		45,848	35,936		49,158	37,618

### 3. 雇用機会拡充事業

分野	前期計画										後期計画		雇用計画数 (人)	雇用実績 (R4年度末時点) (人)	事業例
	H29年度		H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度				
	採択事業数 (件)	うち新規事業数	採択事業数 (件)	うち新規事業数	採択事業数 (件)	うち新規事業数	採択事業数 (件)	うち新規事業数	採択事業数 (件)	うち新規事業数	採択事業数 (件)	うち新規事業数			
農林水産	8	8	9	5	5	2	3	2	3	3	3	1	61	64	イワガキ生産拡大・販路拡大、畜産業の新規部門参入、設備投資による水産品の加工・販売促進等
観光飲食	2	2	10	8	7	2	11	5	11	2	12	2	59	60	飲食店設備整備による受入拡大、観光客等の休憩・交流拠点の整備等
教育	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	6	中長期研修プログラムの開発・受入、IT教育拠点の構築
その他	4	4	3	1	0	0	0	0	5	5	2	2	22	17	島内で不足するレンタカー事業の開業、自動車整備工場の支店開設、整骨院の開設等
計	16	16	24	14	12	4	14	7	19	10	17	5	151	147	

※採択事業数には、前年度からの継続事業を含む。

※雇用計画数：申請時の事業計画書の数。複数年度申請の事業者は、最新の計画書の数字を記載。

#### 4. 滞在型観光促進事業(令和4年度)

事業を活用し、以下の取組を実施

- ① 企画乗船券「おき得乗船券」の造成、販売
  - 観光客数の増加と「もう一泊」していただく仕掛けによる観光消費の拡大を狙い、「観光体験」の利用で復路のフェリー代等を無料化する「おき得乗船券」を販売
  - 販売価格等 ※隠岐島内の宿泊と観光体験の利用が条件
    - ・フェリー(往復) 大人:3,510円・小人:1,760円 ※復路高速船利用の場合、追加支払いの特急料金が島民並み(1,440円)
    - ・高速船(往復) 大人:6,680円・小人:3,350円
  - 販売期間
    - ・令和4年4月1日～令和5年3月31日(GW・お盆・年末年始を除く)
  - 販売実績
    - ・実売:7,159枚(設定販売枚数:7,000枚)
    - ・割引対象枚数(条件を満たし復路乗船券と交換したもの):6,911枚
- ② 電子クーポン発行事業(隠岐4町村)
  - ・交付実績 2,112人
- ③ 隠岐空港発着の定期便及びチャーター便を利用した旅行商品造成・販売への支援(隠岐の島町)
  - ・ツアー参加者:4,113人 ・延べ宿泊数:7,244人
- ④ ジオガイド活用事業(隠岐4町村)
  - ガイド紹介のためのシステム構築、ガイド育成のための活用計画、育成テキストの作成
- ⑤ 滞在型観光施設実証事業(海士町)
  - グランピング事業における滞在プランの造成、宣伝
    - ・滞在プラン利用者数:218人、開催数:15回、動画再生回数:1,357回、メディア掲載:17回
- ⑥ アウトドアアクティビティのランドデザインの実施(隠岐の島町)
  - ・WEBサイト年間閲覧数:233,100PV